

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
HIP HOP 3											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	STEZO/YU-KI/Suguru/KOTA			実務経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
【Suguru】 ロスアンゼルスで行われたVIBE DANCE COMPETITIONで振付を行い、ゴールデンボンバー、MYNAME、Leadのミュージックビデオ出演やツアーダンサーとして活躍。CM、映画出演などマルチに活躍している。											
授業概要											
この科目では基礎体力をつける為のトレーニングを音楽に合わせて行い、1つ1つの動きの精度を上げていきます。音楽をきちんと聞くを意識し、振付を覚えるだけでなく音楽に合わせて身体を動かせるようになる事、また、基礎を丁寧に覚える事で難易度の高い振付にも対応できる技術を身に付ける事を目的とします。鏡を見て練習をする事で客観的に自己の達成度を確認し、基礎技術が向上できるようにします。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
ストレッチ、体幹トレーニングによる基礎体力作り、アイソレーションを通して体の動き理解する。毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得する。											
成績評価方法											
試験・課題レポート 成果発表 平常点	30% 40% 20% 10%	試験と課題を総合的に評価する 授業内容の理解度を確認するために実施する 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	音楽をよく聞き、カウントをどこで取っているか意識して振付を覚える										
第2回	体幹・アイソレーションを意識し、身体の可動域を広く使って振付を表現できるようにする										
第3回	細かな振付も正確に表現できるよう意識し、音楽に合わせて反復練習を行う										
第4回	STEZO先生のリズムトレーニングを反復練習し、精度を高める										
第5回	STEZO先生のステップを反復練習し、精度を高める										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
HIP HOP 3	
第6回	STEZO先生のリズムトレーニング、ステップを連続して実践できるようにする
第7回	YU-KI先生のリズムトレーニングを反復練習し、精度を高める
第8回	YU-KI先生のステップを反復練習し、精度を高める
第9回	YU-KI先生のリズムトレーニング、ステップを連続して実践できるようにする
第10回	Suguru先生のリズムトレーニングを反復練習し、精度を高める
第11回	Suguru先生のステップを反復練習し、精度を高める
第12回	Suguru先生のリズムトレーニング、ステップを連続して実践できるようにする
第13回	基礎テクニックの習熟度を確認する
第14回	基礎コンビネーションの習熟度を確認する
第15回	レベルチェックで後期に向けて課題を発見する